学校番号	1204

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱα	2	第２学年	All Aboard Communication II 教科書ワークブック 単語集コーパス 3000 コーパスチャンクマスター 総合英語 EMPOWER

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「わかる実感と楽しさ」を持ってほしいので全体的にゆっくり時間をかけて授業を進めます。

・４技能（リーディング・ライティング・リスニング・スピーキング）をバランスよく勉強して英語の力をつけ、コミュニケーション能力を高めてほしいと思います。

・必要な知識を身につけるため、授業だけでなく、宿題や小テストに積極的に取り組み、家庭学習を続けてほしいと思います。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思ってるかなど）をすることができる。	インタビューテスト プレゼンテーション スピーチ 英問英答練習	身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる、	ディクテーション ライティングテスト 定期考査	ゆっくりはっきり話されれば、外国の文化･風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	リスニングテスト 定期考査	300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。	音読練習 定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を見につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
LESSON 1 Fantastic Festivals (14 時間)	イタリアとフィリピンの２つの祭りに関する発表について読み，その特徴や共通点を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		世界の祭りについて関心をもち，積極的に聞いたり読んだりする。 身近な行事について間違うことを恐れずに書いたり話したりする。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。 グループで世界の祭りや行事について調べて発表する。	コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを測ろうとしているか。	・コミュニケーション活動への参加態度 ・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容
		「外国語表現の能力」			
		比較表現：more, the most の用法を理解し、活用できる。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。	論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		世界の祭りについて関心をもち，積極的に聞いたり読んだりする。 身近な行事について間違うことを恐れずに書いたり話したりする。	ペアワークで「自分らしさを表現すること」を発言し、相手の発言を理解する。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		比較表現：more, the most を理解し、活用できる。 世界の祭りについて関心を持つ。	レッスンで使用された文法事項の意味や用法を理解する。 世界の祭りについての造詣を深める。	知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
LESSON 2 Dancing with Freedom (14 時間)	ダンサーの菅原小春さんについて読み，世界で活躍するまでの道のりについて学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		菅原小春さんという人物と世界で活躍するまでの道のりについて関心をもち，積極的に聞いたり読んだり話したりする。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。 グループで世界の舞台で活躍する日本人について調べて発表する。	コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを測ろうとしているか。	・コミュニケーション活動への参加態度 ・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容
		「外国語表現の能力」			
		関係代名詞 what の用法を理解し、活用できる。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。	論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		自分のことについて間違うことを恐れずに書いたり話したりしている。 相手の情報を積極的に聞き取ろうとする。	ペアワークで「自分らしさを表現すること」を発言し、相手の発言を理解する。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		関係代名詞 : what の意味、使い方を理解し、活用できる。 世界の舞台で活躍する人々についての知識を深める。	レッスンで使用された文法事項の意味や用法を理解する。 多くの日本人が世界の舞台で活躍している事実を映像を通して理解する。	知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
LESSON 3 The pirit of the Forest (14 時間)	天然記念物で日本の固有種であるヤマネと，その生息環境について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		天然記念物ヤマネについて関心をもち，積極的に聞いたり読んだり話したりする。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。 生息数が減少している生物について，間違うことを恐れずに書いたり話したりする。	コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを測ろうとしているか。	・コミュニケーション活動への参加態度 ・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容
		「外国語表現の能力」			
		間接疑問文の用法を理解し、活用できる。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。	論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		生息数が減少している生物について，間違うことを恐れずに書いたり話したりする。	ペアワークで「自分らしさを表現すること」を発言し、相手の発言を理解する。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		間接疑問文の用法を理解し、活用できる。 ヤマネが絶滅しかけている理由を正確に理解できる。	レッスンで使用された文法事項の意味や用法を理解する。 野生動物と自然環境について、および人間がそれらに与える影響について関心を持つ。	知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
LESSON 4 Living with Robots (14 時間)	科学技術発達の例としてロボットについて読み，未来の生活について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ロボットの役割や未来の生活について関心をもち、積極的に聞いたり読んだり話したりする。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。 科学技術の発達と未来の社会について，英語で述べる。	コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを測ろうとしているか。	・コミュニケーション活動への参加態度 ・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容
		「外国語表現の能力」			
		名詞を後ろから説明する分詞の用法を理解し、活用できる。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。	論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		科学技術の発達と未来の社会について，適切な表現を用いて自分の考えを書いたり話したりすることができる。	ペアワークで「自分らしさを表現すること」を発言し、相手の発言を理解する。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		名詞を後ろから説明する分詞の用法について理解し、活用できる。 ロボットと社会の未来の姿について思いをめぐらす。	レッスンで使用された文法事項の意味や用法を理解する。 ロボット活用の善悪について考える。	知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
LESSON 5 Special Makeup in Kabuki (14 時間)	日本の伝統文化である歌舞伎と隈取について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		歌舞伎や隈取について関心をもち，積極的に聞いたり読んだり話したりする。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。 隈取のデザインや日本の伝統芸能について，間違うことを恐れずに書いたり話したりする。	コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを測ろうとしているか。	・コミュニケーション活動への参加態度 ・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容
		「外国語表現の能力」			
		to 不定詞を含む表現の用法を理解し、活用できる。	ワークシートを利用し、学んだ表現を用いた対話をペアワークで行う。	論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		日本の伝統文化や隈取のデザインについてについて英語で述べる。	ペアワークで「自分らしさを表現すること」を発言し、相手の発言を理解する。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		to 不定詞を含む表現について理解し、活用できる。 外国人に紹介するつもりで日本文化への造詣を深める。	レッスンで使用された文法事項の意味や用法を理解する。 多くの日本人が世界の舞台で活躍している事実を映像を通して理解する。	知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	・発表の内容 ・ワークシートの提出回数と内容 ・定期考査